

やまと

広報

1月号

2022 No. 279

- 02-03 年始のご挨拶、成人式
- 04-05 特集1 奄美大島コロナ警戒レベル5!!
- 06-07 特集2 突然の避難 真夜中の津波警報
- 08-11 シマの話題、どうくさむんがたり、ほか
- 12-14 お知らせ
- 15-16 大和村長のフォトダイアリー、ほか



年始のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、輝かしい令和4年の新春をご家族おそろいでお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

令和4年の元日を迎える今年は、寅年でございます。寅年生まれの方は、「正義感が強く、たとえ逆境にあっても立ち向かう強さを持っている」のが特徴といわれています。また、持ち前のチャレンジ精神と完璧主義の性格から、失敗を恐れることなく成果につなげられるそうでもあります。

本年が、皆様にとりまして、益々のご繁



栄と実りある一年となります事を心から願っております。

昨年は、コロナ禍の長期化など閉塞感の募る年であった一方、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録が実現した事をはじめ、明るい話題と感動の多い年でもあったと思います。島内では、大島高校野球部が九州大会準優勝の栄冠を得たことで甲子園の出場が決定となったことも、希望を与えてくれる出来事でした。また大和村では、立地協定を締結した民間企業が整備を進めている観光施設において良質な温泉が湧出したとの報告を受け、大いに期待を寄せるところであります。

今年は、この温泉湧出の効果を最大限に生かし、奄美大島本島内における観光の一大拠点施設となるよう、関係企業・各種団体と連携を図りながら地域振興に努めてまいります。また、引続き大和村の豊かな自然や伝統文化を後世に残していくための施策を推進すると共に、これらをいかした「体験型観光」を推進いたします。

大和村の基本理念である「自然と共生し、生き生き、安全・安心な住みよい村づくり」を通して「小さくとも光り輝き続ける大和村」の実現に向け、全職員一丸となり全力を尽くして参る所存でありますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

新春にあたり、皆様方の限りないご多幸と、益々のご健勝をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

大和村村長 伊集院 幼



参加者氏名 (校区)

賀川翔瑛 (大柵)

登龍之助 (大和)

塩屋美空 (大和)

美野真輝 (大和)

白石大晴 (大柵)

池田玲那 (大和)

山下晟弥 (今里)

徳島千聖 (大柵)

福田蓮人 (大和)

濱井友香 (大和)

愛川祐生 (大和)

山田樹里 (大柵)

中田 匠 (大柵)

政村紫音 (大和)

久保流清 (大和)



成人おめでとう

1月4日、2年ぶりに成人式が開催されました。今年の新成人は15人。高校卒業からこれまでコロナ禍により新生活も悔しい思いが多かったことと思います。謝辞では濱井友香さんが「思うような学生生活が送れずつらい時には、ふるさとの人、自然を思い出すと温かい気持ちになつて

頑張ることができました。これからは自分の行動に責任を持ち、夢に向かって前進します。」と感謝と抱負を述べました。それぞれが選んだ地で奮闘し暮らしながらも、ふるさと大和村を大切に思う変わらない気持ちで伝わってきました。新成人の皆様のご活躍をお祈りいたします。

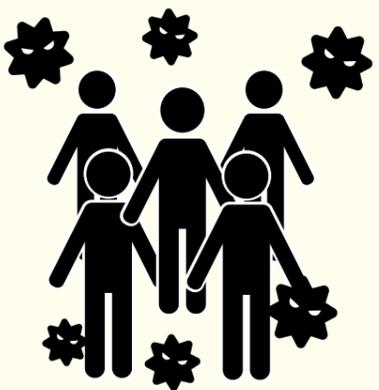


警戒レベル5!!

5段階中最大

令和4年の年明け以降、爆発的に島内で感染が拡大。1月6日、島内の医療提供体制のひっ迫は最高度に達し、医療崩壊も懸念される状況にあることから、奄美大島5市町村が独自に設定している新型コロナウイルス警戒レベルが5段階中最大の5に引き上げられました。

1月中は大和村でも11人の感染者が出ました。2月10日現在、引き続き最大級の警戒が続いています。



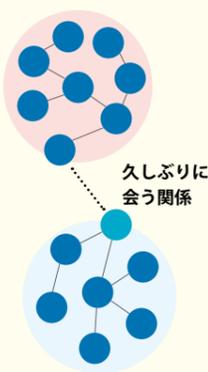
特集1

- ① 座席の間隔を確保する
 - ② 手指消毒の徹底
 - ③ 食事中以外のマスク着用の推進
 - ④ 換気の徹底
- に気をつけましょう。
- また、それらの基準を満たした「第三者認証制度」を取得した飲食店を利用することもおすすめです。
- 認証制度は、飲食店に限らず喫茶店、宿泊施設の食堂、フードコートも対象です。店頭などに認証ステッカーがあるか確認してみましょう。



普段会わない人と会うことで、感染はどう広がるのですか？

家族など頻繁に会う人は、同じ空間で飲食するなど普段から共通のネットワークを形成しています。



普段会わない人は、この基本的なネットワークの外にいる人です。そのため、普段会わない人と会うと、外のネットワークから感染を受けたり、外のネットワークに感染を広めたりする可能性があります。

他のネットワークには、高齢者と同居したり、高齢者と接する仕事をしている人がいるかもしれません。

知り合いの知り合いにまで広がることを考慮して、普段会わない人と会う時は、いつも以上の感染防止対策を心がけましょう。

Q 感染していないか不安です……どんな検査がありますか？

新型コロナウイルス感染症を診断するためには、**核酸検出検査（PCR検査）**、**抗原定量検査**、**抗原定性検査**などがあります。検査の種類や症状に応じて、**鼻咽頭ぬぐい液**だけでなく、**唾液**や**鼻腔ぬぐい液**を使用します。（2022年1月現在）



無料でPCR検査を希望される方は、保健福祉課にご連絡下さい。また、島内で無料で検査できる場所があります。詳しくは鹿児島県ホームページの「PCRなどの無料検査実施中」で検索して下さい。

すでに症状がある方は、名瀬保健所か大和診療所、かかりつけ医にご連絡ください。

Q 感染症対策の影響で、仕事や生活に不安やストレスを感じます……

感染症が蔓延している中、心身に不調を訴える方が増えています。心身の不調を感じたら無理せず、早めに専門の医療機関を受診しましょう。

また、厚生労働省のメンタルヘルス・ポータルサイト「こころの耳」で、不安やストレスと上手に付き合う方法を紹介しています。ヨガやストレッチなども紹介されていますので、興味がある方はご覧ください。

メンタルヘルス・ポータルサイト

こころの耳



Q 家族が感染し、自分が濃厚接触者として自宅待機をしています。買い物にいきません！

子どもが濃厚感染者になった場合、家族が家を空けられない場合があります。大和村集落まるごと体験協議会（まるごと大和村）では、自宅待機者に向けて買い物ポランティアを行っています。ぜひご利用を。

まるごと大和村

電話0997-57-2828（中村）

「感染拡大の防止のため、村民の皆さまにお願いしたいこと」

1. 自分が**感染者になったら**すみやかに、まわりの接触があった方に連絡してください
2. **感染者と接触があった方**、心配な方は保健福祉課か、かかりつけ医に連絡してください

再び考える、感染症対策

突然の津波警報

真夜中の避難

特集2

1月15日に南太平洋のトンガで起きた大規模な火山噴火の影響で、翌16日午前0時15分に津波警報が発令されました。真夜中の警戒アラートに、飛び起きた人も多くはまずです。大和村では、960名以上が高台に避難しました。今回の事態を経験して様々な課題が見えてきたのはいでしょうか。

今後40年以内に90%の確率で南海トラフ地震が発生し、奄美にも2〜5メートルの津波が来ると予測されています。いつか来る「次」にどう備えますか？

1月15日(土)	
13時10分頃	トンガで火山噴火
23時55分	小湊で1m 20cmの潮位上昇
1月16日(日)	
0時15分	奄美群島・トカラ列島、岩手県に津波警報発令
0時25分	災害警戒本部設置・避難指示発令
0時43分	各学校を避難所として開設 大和の園入所者の避難開始 大和の園 避難完了
1時55分	津波注意報に切り替わる
7時28分	避難指示解除
7時35分	情報連絡体制に移行
7時53分	情報連絡体制廃止

避難の様子



消防団員 才原貴大

乗り合わせて避難していました。サンセットパークは国直以外の人や観光客もいて宮古崎の駐車場、県道の片側まで車でいっぱい。車両を誘導した後、区長に避難していかない世帯を教えてもらい、安全を確認に集落に戻りました。もう一度海へ近づくのは正直怖かったです。集落全員の避難が完了したのは午前1時前でした。一ヶ所に避難したので、避難状況の確認がしやすかったです。



予想以上に長時間の避難となりトイレの問題が。高台は野外的ため、各個人が簡易トイレなどの防災準備をする必要があると感じました。



消防団員 重田茂広

家族を避難させながら、消防団の車で集落へ。車を持っていない人、家族形態なども皆が知っているのので、声を掛け合い呼びかけました。警報発令中に自己判断で帰ろうとする人がいたため「津波がきても助けられないので自分の命は自分で守ってください」と伝えました。

避難が落ち着いた午前1時頃、消防団員3人で「大和の園」の避難の応援に向かいました。海沿いを通るのはさすがに怖かったです。玄関で待っていた入居者を自分のハイエースに乗せて戸円の高齢者避難所に連れて行きました。2往復したところで役場のマイクロバスが到着。介護職員も集まってきました。名音に戻ったのは3時頃でした。

今回得た課題は「避難所のトイレ」です。初めは消防車で小学校のトイレまで消防車で送り迎えをしていましたが応じきれませんでした。

防災放送が鳴り、家族を旧道の方に避難させてから、消防団の消防車でサイレンを鳴らし、寝ている人を起こし、自主防災組織に独居老人の避難をさせるよう

早く避難できるように備えを



大和村役場総務課 防災担当 勝 純一

今回の避難では近くの人を連れて避難したという方も多々あります。これも普段から地域住民同士のつながりがあるからこそ。引続き日頃から声かけをお願いします。災害はいつ発生するか分かりません。「家にいる時は徒歩で〇〇に避難しよう」、「〇〇にいるときは××に車で避難しよう」など自身に想定される状況に応じて迅速に行動できるよう、避難場所や経路などを家族や近くの人と話をしておくことが大切です。

津波に限らず地震や火災、台風やゲリラ豪雨など私たちの身の回りで起きる災害は命に危険を及ぼす可能性があります。避難は一刻を争います。すぐに避難できるよう日頃から非常用持ち出し袋などの準備をしておき、ためらわずに自分から避難しましょう。

大和村は指定避難所を各集落に設置し、全体で25箇所の避難所があります。今回新たに把握した問題を踏まえ、避難所で必要となる物品の整備を進めてまいります。

津波のおそろしさとは

- 高さ1mで巻き込まれたらほぼ死亡！
普段の波とは違います。高さ50cmで立っていただけ
- 見てから逃げては間に合わない
海岸付近では時速40km
- 10倍の高さまで陸を駆け上がることも
後から来る波の方が高いことも

非常持ち出し袋の中身



背負って走れる重さに！

- 自分の体になくってはならないもの
眼鏡、補聴器、薬、紙オムツなど
- 避難時の安全をサポートするもの
ヘッドライト、ヘルメット、軍手など
- 情報収集の道具
ラジオ、電池、充電器など
- 貴重品をまとめておこう
- 数食分の水や食料
必要な場合は乳幼児用も
- 衛生用品も忘れずに
マスク、トイレトーパー、生理用品、紙オムツ、非常用トイレなど

再び津波は来る!!

南海トラフ地震40年以内に90%の確率



通所者の笑い声響く

12月21日、大和村社会福祉協議会において、コロナ禍以前には毎月開催していた「お楽しみ会」がおよそ2年ぶりに開催されました。今回は、豊年祭をはじめ各種行事が中止となりさみしい思いをしている利用者の方も多いのではと、職員らが力士に扮しコミカルな余興を披露。利用者の皆さんは笑い声をあげて喜び、「デイサービスに行くのが一番の楽しみ」と話す利用者の姿もありました。担当職員は「笑って元気になってもらえたら」と語っていました。



目標寄付額を達成！

奄美フォレストポリスの水辺の広場を再整備するためのふるさと納税制度を活用した大和村のクラウドファンディングが、700万円という目標金額を達成しました。水辺の広場は「日本の重要湿地500」にも選出されている希少な水生生物の生息地です。寄付により、近年の大規模な台風や大雨で堆積した土砂を取り除き、生息環境を安定させる整備を行うことができます。ご支援いただいた皆さまありがとうございます。生物の発生時期等を専門家と検討し整備を進めてまいります。



通学路を安全に

雨天時に側溝からあふれた水がたまり危険であるとして、子ども議会において改善要望があった道路の改良工事が完了しました。大和地区の診療所から保育所前までの区間で、側溝を大きくし、舗装の凸凹をなくす工事を行いました。集落の住民からは、道路も広く、診療所の駐車場も見通しが良くなったとの声も聞かれました。引き続き、大和小プール前まで工事を行います。ご不便をおかけしますが、通行には十分に気をつけていただきますよう、ご協力をお願い致します。



魚をさばいてみよう！

12月18日、大和村水産物加工施設において大和っこスクール「料理教室～地魚をさばこう～」が開催され、小中学生12名が参加しました。大和村教育委員会とまほろばやま漁業集落が主催し、講師は漁業集落のメンバー。初めて魚を扱う子どもも多くいましたが、鱗をとったり、内臓を取り出したりと、慣れない作業にも挑戦していました。魚は刺身とみそ汁に。自分たちでさばいたとあって、嬉しそうに味わっていました。



百歳おめでとう

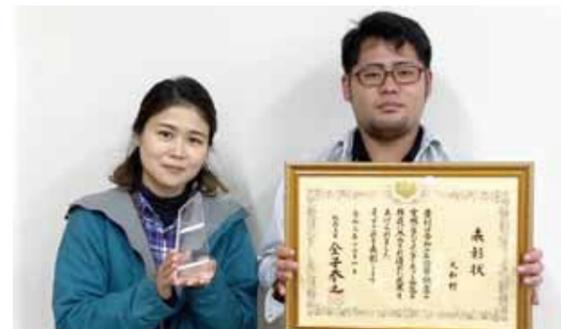
12月22日、100歳を迎えられた濱畑シズさんに、総務大臣からの祝い状と銀杯を伝達し、大和村から敬老祝い金を贈呈しました。

濱畑さんは、名瀬出身で、結婚してからは志戸勤で長く暮らされていましたが、現在は奄美市の娘さんと同居されています。濱畑さんのお長寿の秘訣は、「好き嫌いをなくよく食べること。若い人のように食べているよ。それから、くよくよしないこと」だそうです。これからも益々のご健康をお祈りいたします。



新春恒例 初泳ぎ

1月2日、国直海岸で大和村水泳連盟が新春初泳ぎを行いました。この初泳ぎは、昭和62年から行われている恒例イベントです。風がなく穏やかな気候でしたが、水温はやはり冷たく、子どもたちからは悲鳴が上がっていました。沖合まで泳ぐと三本締めで一年の無病息災を祈願しました。参加した福本菜南さん（大和中2年）は、「小学1年生のころから参加している。水が冷たかったけど、久しぶりに泳ぐことができ楽しかった」と笑顔を見せていました。



総務大臣表彰を受賞

令和2年10月1日を基準日として行われた令和2年国勢調査で、オンライン回答を推進したことが評価され、大和村が総務大臣表彰を受賞しました。大和村のオンライン回答率は71.1%で全国平均37.9%を大きく上回りました。調査にご協力いただいた村民の皆さま、オンライン回答をサポートしてくださった調査員の皆さまのおかげです。誠にありがとうございました！

今年も各種統計調査が予定されています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



朝市で正月準備

第28回ひらとみ朝市が12月26日、思勝港緑地広場で開催されました。大和村の年末恒例の朝市で、今年も地場産の野菜や果物、海産物のほか、正月飾りを買いたい人々にぎわいました。

毎年大人気の福元だいこんは、用意していた300本があっという間に完売。今シーズンは昨年末の冷え込みにより、いつも以上に甘みが強い良好なできだったとのこと。各家庭で美味しいお正月料理となったことでしょう。



どうくさむんがたり

大和診療所だより
Vol. 34

百日咳について

文/小川 信

百日咳は、百日咳菌やパラ百日咳菌による感染が原因となる感染症です。特有のけいれん性の咳発作が特徴です。感染経路は、鼻咽頭や気道からの分泌物による飛沫感染、および接触感染です。

母親からの免疫が十分でないため、赤ちゃんでは発症すると重症化リスクがあります。百日咳ワクチンを含む四種混合ワクチン（ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ）接種はわが国を含めて世界各国で実施されており、その普及とともに各国で百日咳の発生数は激減しています。

しかし、ワクチン接種後3～12年で免疫効果

が低下するため、7歳前後の発生が多く問題となっています。

11-12歳時に二種混合ワクチン（ジフテリア・破傷風）を定期接種で行っていますが、この際に百日咳を追加した三種混合ワクチンを任意接種で行うことが望ましいです。

しかしながら患者負担が増えるためなかなか進んでいません。11-12歳時の三種混合ワクチンが定期接種として認められることが望まれます。



百日咳の任意接種のご相談は、
大和診療所まで

参考) 国立感染症研究所所； <https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/477-pertussis.html>

昨年末、私はグローバル・サステイナブル・ツーリズム協議会のトレーニングプログラムを受けました。これは、持続可能な観光についての世界共通理解を学ぶためのもので、3日間、朝から夕方までみっちり行われました。

例えば、ホテルやガイド事業は、持続可能な経営管理をするためにどんな基準があるか、地域支援や雇用について、文化遺産の保護や知的財産権の尊重についてなど。もちろん汚染の最小化、生物多様性の保全、自然地域への訪問に際し悪影響を最小限に抑えるという環境保護的な内容もありました。

印象的だったのは、気候変動へのリスクと好機を明確にして、適応戦略を作るという話。また観光事業者は地元での購入を優先するべきだが地元事業

者も品質向上の努力が必要ということ。

ちなみに、研修の途中、まるごと大和村の中村修会長が、先進事例としてNPO法人TAMASUの活動を発表する場面もありました。

大和村の良さは素晴らしい自然です。この環境を守りながら、その自然の良さを尊重してくれる旅行者を呼び込めるような仕組み作りができたらと思っています。 文/事務局 三田もも子



湯湾岳にヤクシマツチトリモチがたくさん生えていて感激！しかし、湯湾岳は国立公園の特別保護地区にもかかわらず、盗掘でなくなっている植物も多いとか……



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート
日本一ゆる〜くりでゆるゆるな大和村をめざして



海の絵で優秀賞に

第22回未来に残そう青い海・図画コンクール奄美海上保安部応募作品のうち小学生低学年の部において、関口稀乃さん(大和小1年)が優秀賞を受賞しました。

稀乃さんは、「国直の海でヨットを見ながら楽しく書きました。また今度も頑張りたいです。」と話していました。絵を描くのが大好きで、これまでも自分の絵でラインスタンプを作成するなど、意欲的に制作に取り組んでいるそうです。「絵やスタンプも買ってね」と早くも商才も発揮していました。



3回目の接種すすむ

大和村では、3回目の新型コロナワクチンの集団接種を1月15日、22日、2月6日に実施しました。2回目の接種を令和3年7月5日までに受けた方のうち18歳以上の方が対象で、845名の方が接種を受けました。

個別接種の対象者には、これから随時、接種券が郵送されます。大和診療所で接種を受けることができます。

ワクチンの予防効果は100%ではありません。引続き感染予防のため、マスク、手洗い等に努めましょう。

ごはんカフェが開店

大和浜集落に新しい飲食店がオープンしました。沖縄の家庭料理を提供する「ごはんカフェ AMABOSHI」で、オーナーは沖縄県八重瀬町出身の仲宗根 優美さん(写真右端)。店名は、幼いころに訪れて感銘を受けた大和浜の海に浮かぶ満天の星空から。優美さんは「ここは非日常でゆっくりできる場所。もっと多くの人に知ってほしい」と、この地での開業を決意し、昨年2月に移住。

料理を担当するのは、母親の光江さんと叔母の重野弘乃さん(名音在住)。食材には、自分たちで育てた無農薬野菜をふんだんに取り入れてあり、朝採りの新鮮な野菜を丁寧に調理。メインの料理、副菜、デザートまで手作りの品が並びます。今後は観光客にシマ料理の提供も予定しているそうです。優美さんは、「コーヒーだけの利用も大歓迎。地元の人癒しの場になれば。」と意気込みを語りました。



ごはんカフェ AMABOSHI

電話 080-6349-8799

11時～17時 (定休日 月・火)

テーブル3つ(10席)、カウンター4席

令和4年3月15日から施行

許可制に！所持禁止

クロスボウ

許可申請や廃棄等の措置を執らずに令和4年9月15日以降も所持し続けた場合は、不法所持となります！
令和4年9月14日以前であっても、クロスボウの発射・持ち運び・保管等に規制がかかります。



無償で処分します！
廃棄する場合には最寄りの警察署に持ち込んで下さい。無償で処分します。

？ どんなクロスボウが規制対象になるの？
規制対象となるのは、矢の運動エネルギーが6.0J以上となるクロスボウです。いわゆるピストルクロスボウを含め、市販されているクロスボウは基本的に規制対象となります。

詳細は警察庁ホームページにて
<https://www.npa.go.jp/bureau/safetylife/hoan/crossbow/index.html>



警察庁・鹿児島県警察

●教育委員会より

【閉講式中止のお知らせ】

令和4年2月20日（日）に開催予定でした令和3年度大和村公民館講座合同閉講式は、新型コロナウイルスの影響のため中止することになりました。

【奨学資金・入学準備金貸付が利用できます】

大和村では、高等学校及び大学等への進学が困難な学生に対し奨学資金及び入学準備金の貸付を行っています。

【奨学資金貸付金額】

- 高等学校奨学生 月額1万円
- 高等専門学校奨学生 月額1万5千円
- 短期大学及び専門学校奨学生 月額2万円
- 大学奨学生 月額3万円
- 【入学準備金】 50万円まで

※ただし、入学前に納付が義務づけられた金額の範囲内とする。
諸条件等の詳細については、お問合せください。

◆お問い合わせ先 大和村教育委員会
電話 0997・57・2154

●企画観光課より

【利子補給制度のお知らせ】

新型コロナウイルス感染症により経営に大きな影響を受けている中小企業者および組合等の経営の安定化を促すため事業資金の借入による金利を補給します。

◆対象者

大和村内で事業を営んでいる中小企業者等で、新型コロナウイルスの影響により経営に支障があるもの。

諸条件等の詳細については、お問合せください。

◆お問い合わせ先 大和村企画観光課
電話 0997・57・2117

【調査員をしてみませんか】

統計調査員のお仕事をしてみませんか。統計調査員とは、国等が実施する統計調査の際に、世帯等を訪問して調査票の配布や回収などを行っている方々のことです。統計調査員となるためには、登録が必要となります。詳しくはお問合せください。

◆お問い合わせ先 大和村企画観光課
電話 0997・57・2117

【オンラインによる職業相談のご案内】

ハローワーク名瀬は、オンライン通信アプリ（Zoom）を使用して、職業相談・職業紹介を提供するサポートを開始しました。来所が不要、待ち時間なしでご自宅からパソコン、スマートフォン等を通じて、窓口に来て相談するのと同様のサポートをいたします。（オンライン相談にあたっては事前予約が必要となります。）

詳細については下記の「オンライン職業相談」の2次元コードから、ご確認いただくかハローワーク名瀬までお問い合わせください。

オンラインでの職業相談にあたっては、事前に求職登録が必要です。おおむね過去2年以内にハローワークを利用された方は、改めての求職登録が不要な場合がありますので、ハローワーク名瀬にご確認ください。

また、求職登録をされたことがない方は、ハローワークインターネットサービスから、お手持ちのスマートフォンやパソコンにてインターネット上で登録することも可能となっております。下記の「ハローワークインターネットサービス」の2次元コードから手続きができます。

【お問い合わせ先】

ハローワーク名瀬（名瀬公共職業安定所）
電話 0997・52・4611



オンライン職業相談（鹿児島労働局 HP）



ハローワークインターネットサービス

【海の事故は118番】

◎118番は、海上保安庁の緊急通報用の電話番号です。

◎上記電話番号のほか、聴覚や発話に障がいを持つ方を対象に、スマートフォンなどを使用した入力操作により、海上保安庁への緊急時の通報が可能となる「NET118」を運用しています。

「NET118」の登録は、QRコードを読み込むか、entry@net118.jpに空メールを送信すると、登録用メールが返ってくるので、案内に従い登録してください。

★問い合わせ先★

奄美海上保安部 管理課
電話 0997・52・5811



NET118

こせきの窓

人口 1430人 (△ 2)
 男 721人 (+ 8)
 女 709人 (△ 10)
 世帯 859世帯 (+ 3)
 12月31日現在
 (前年同月比)



表紙写真の紹介

大金久集落で見つけた切干大根のシャンデリア。お盆、お正月、運動会などの料理にかかせない「塩豚やせ」に使うのだそうです。ご近所の方で集まり1年分干しているとのことでした。撮影にご協力くださりありがとうございました！

広報やまとラジオ便
 リスントウミーひらとみ

NPO法人 **放送中**
 77.7MHz

あまみ FM デイ！ウェイブ
 月～土曜日
 9:00 / 14:30

神奈川県大和市の FM YAMATO で

「大和村の教えてシマツキョ！」を放送中

毎月最終土曜日 11:20～11:30 (再放送は翌水曜日の7:15～)
 奄美では JCBA インターネットサイマルラジオで聞くことができます。

感想・ご意見お待ちしております！



- お誕生おめでとう**
 ありがとうございます
- 村田李和さん (保護者 丈尚・綾子 / 大和浜)
 小田美虹さん (保護者 康太・幸子 / 大和浜)
お悔やみ申し上げます
 久保鉄矢様 (86歳・大棚)
 元直良様 (75歳・大棚)
 玉利ムツ様 (92歳・奄美市)
 梅畑美子様 (83歳・大和浜)
 大崎忠通様 (86歳・大和浜)
- 香典返し**
 (社会福祉協議会へ)
 久保タメ様 (故 久保鉄矢様)
 吉原道子様 (故 吉原鉄朗様)
 大崎一恵様 (故 大崎忠通様)
 榮豊彰様 (故 榮ツヤ様)
 仁添錦様 (故 仁添勝様)
- ふるさと納税**
 ありがとうございます
- 石毛千晴様 (神奈川県)
 高橋眞理様 (東京都)
 井上康子様 (千葉県)
 友永達也様 (兵庫県)
 佐藤景二様 (福岡県)
 木原杏菜様 (東京都)
 菅原佳典様 (和歌山県)
 植木いづみ様 (東京都)
 谷口智康様 (大阪府)
 森山大樹様 (神奈川県)
 松井健一様 (富山県)
 小川アンナ様 (東京都)
 玉城政和様 (三重県)
 小正貴大様 (東京都)
 松岡武志様 (東京都)
 久礼克季様 (千葉県)
 岡山朋子様 (東京都)
 有田加那恵様 (神奈川県)
 大坂義治様 (兵庫県)
 福田郁雄様 (千葉県)
 小浦隆造様 (石川県)
 藤原圭祐様 (大阪府)
 橘香織様 (兵庫県)
 中濱寛様 (東京都)
- 山崎裕樹様 (東京都)
 圓山節子様 (東京都)
 吉見章二様 (神奈川県)
 前里文司様 (大阪府)
 大川努様 (神奈川県)
 小林奈穂子様 (東京都)
 佐藤将彦様 (東京都)
 三浦理恵様 (愛知県)
 阿部豊隆 (東京都)
 田畑恵様 (埼玉県)
 福山成美様 (埼玉県)
 江浪まつみ様 (兵庫県)
 武成実様 (鹿児島県)
 満井雄士様 (兵庫県)
 神田敬様 (千葉県)
 鶴飼武様 (神奈川県)
 日置恵美子様 (埼玉県)
 南郷毅様 (広島県)
 掲載を希望されない
 寄附者様 197名

【訂正】お詫言
 広報やまと11月号に氏名の誤りがありました。次の通り修正してお詫言申し上げます。
 岩泉恒屋様 (兵庫県)

注意！その動植物 「指定外来動植物」です！！



3つのチェック

- その動植物、「指定外来動植物」に指定されていない？
- その場所、飼養等(飼養・栽培・保管又は運搬)が規制された地域になってない？
- 指定外来動植物を拡げない対策(逃さない施設)の準備は大丈夫？



写真と共に村長の活動を
報告いたします。

大和村長のフォトダイアリー



昨年は、コロナ禍の中で色々大変な日々を過ごす
なければなりませんでしたので、今年こそはという
思いで、飛躍を願い2年ぶりに新春初泳ぎを行いました。
例年通り子どもたちにも参加していただき、
一緒に初泳ぎを楽しみました。今年は、好天でした
が水温は幾分低く、冷たさに負けないよう己を奮い
立たせながら沖合で三本締めを行い、今年の意気込

みと抱負を誓い合いました。

昨年は、久しぶりに開催された大島地区大会を通して、スポーツの影響力、みんなでス
ポーツに取り組む姿勢やチームワークの在り方なども感じました。今年もスポーツで周り
を盛り上げられるようになってほしいと願うところでありました。

しかし、正月明けから心配していた「新型コロナウイルス」感染者が増加し、危機感を
持たなければならない状況となりました。これまで以上に「感染防止対策」を徹底して日
常の生活を送りたいと思います。



アマミノクロウサギ事故件数
今年 56 件
不明・その他 68 件

2022年1月18日現在

年間の事故数 過去最多を更新

生息数が増えてきており、これまでにいなかった
場所にも出没することがあります。

- ・ 県道や国道でも動物が出てくる可能性
があると思って運転しましょう
- ・ 夜間は特にゆっくりと

死体を見つけたら下記に連絡をお願いします。

奄美野生生物保護センター
電話 0997-55-8620



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用
の方はここから大和村ホームページへ簡単にアク
セスできます。それ以外の方は直接 URL を入力し
てアクセスしてください。
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課
〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp
<http://www.vill.yamato.lg.jp>